学 校 推 薦 型 選 抜　第 １ 次 選 考 結 果

文　学　部

令和８年１１月１８日
名　古　屋　大　学

第１次選考合格者

14001	14002	14004	14006	14010	14011	14012	14013	14014	14016
14017	14020	14021	14022	14024	14025	14028	14030	14031	14032
14035	14036	14037	14038	14040	14041	14042	14044	14045	14046

以上　３０　名

第１次選考合格者は、第２次選考試験日当日（令和８年１１月２６日（木））、９時３０分までに「名古屋大学受験票　学校推薦型選抜」および「身分証明書」を持参して試験室へ入室してください。試験室への案内は、文学部玄関（募集要項６７ページ参照）へ掲示します。

（注意事項）

１　この番号は、名古屋大学文学部学校推薦型選抜の受験番号です。

２　ここに受験番号のない者は、学校推薦型選抜は不合格です。
第１次選考の不合格者には、納入済みの検定料のうち「第２段階目の選抜に係る額」に相当する額１３，０００円を、志願者の申請により返還します。
返還金請求の手続は、「学校推薦型選抜学生募集要項」５６ページを参照してください。

３　第２次選考（小論文及び面接）の結果については、１２月９日（水）１７時に発表します。
なお、第２次選考当日、駅やバス停、各試験場入口付近で「合否連絡サービス」等と称し、個人情報を集めるなどの各種勧誘が行われることがありますが、本学とは一切関係がありませんので、安易に誘いにのらないよう十分ご注意ください。

４　本件に関する照会先　：　名古屋大学文学部入試担当　　電話　０５２－７８９－２２０７

※　第２次選考（小論文及び面接）の受験にあたっては、次のページに記載の注意事項等についても確認してください。

受験上の注意事項

１．「小論文試験」及び「面接試験」の受験者心得

（1）試験当日は，定められた集合時間までに集合してください。

（2）受験票および身分証明書（生徒証，学生証，マイナンバーカード等，氏名及び生年月日の記載があり，顔写真付きで，試験日において有効なもの）は，小論文試験及び面接試験の当日，必ず持参してください。

（3）試験場においては，監督者の指示に従ってください。なお，監督者の指示に従わない場合は，退場を命ずることがあります。

（4）試験当日は，車での学内への入講・駐車はできませんので，公共交通機関を利用してください。

（5）（特別に許可された場合を除き）試験時間中に以下の電子機器類を使用した場合は不正行為となりますので，必ず電源を切ってかばんにしまってください。試験時間中に，通信機能のある電子機器類をかばんの中にしまっていなければ，電源が切られていても使用しているものとし，不正行為となります。衣類のポケットや，脱いだ上着のポケットに入れていた場合も同様で，かばんにしまっていなければ不正行為となります。

※ただし，受験上の配慮申請があり，使用を認めたものは除く

【携帯電話，PC，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートグラス，スマートウォッチ等），タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー，電卓等の電子機器類】

※イヤホンは，耳に装着していれば使用しているものとし，不正行為となります。

※不正行為を行った場合，その場で受験の中止と退室が命じられ，それ以後の受験はできなくなります。また，受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。なお，不正行為については，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

２．「小論文」の受験上の心得

試験当日は，次のことに留意してください。

（1）試験当日は，９時３０分までに集合し，監督者の指示を受けてください。

（2）試験開始後，３０分以後に到着した者は受験を認めません。

（3）受験番号と同じ番号の席に着き，受験票を机上の番号のわきに置いてください。

（4）試験時間中，机の上に置けるものは，答案作成に必要な黒色鉛筆（シャープペンシルも可），消しゴム，鉛筆削り（電動式を除く），時計（計時機能だけのもの），眼鏡，ハンカチ，目薬，ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）です。

（5）スマートウォッチ等のウェアラブル端末，携帯電話，スマートフォンを時計として使用することはできません。

３．「面接試験」の受験上の心得

（1）試験当日は，定められた集合時間に必ず集合し，係員の指示を受けてください。

（2）控室においては，係員の指示に従ってください。

（3）待機時間が長くなる場合もあるので，各自，書物等を持参しても良いです。

４．「面接試験」に関する諸注意

（1）プレゼンテーションは提出済みの「志願理由書」に基づいて行います。

（2）プレゼンテーションを含む面接はすべて口頭だけで行います。したがって，絵や写真，文章を書いたカード，パソコン等の機器による提示はできません。

（3）面接中に「志願理由書」のコピー，それに関連して記述したメモ，書物等を見ることはできません。

その他の注意

１．小論文試験終了後，試験室内で昼食をとっても結構です。試験室内で昼食をとる際は，自分の席でとるようにして下さい。

なお，付近の食堂等は混雑しますので，昼食を持参することをお勧めします。